

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
情報と職業 Information Careers		情報メディア学科	2年次	前期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	選択	呉 靱	
概要				
<p>コンピュータやインターネットを活用することは、現代のビジネス社会において不可欠である。本講義では、コンピュータやインターネットが社会やビジネスをどのように変えてきたのかを様々な事例を通して紹介する。</p>				
到達目標				
<p>(1) 情報化社会および企業における情報活用の事例を説明できる。 (2) 今日の高度情報化社会を支える業種（職種）について具体例を使って説明できる。 (3) ハイテク犯罪の事例を説明でき、またそれに巻き込まれないようにするための技術などを学ぶ。</p>				
授業内容とすすめ方				
<ol style="list-style-type: none"> 1 イントロダクション 2 情報化社会と情報産業 3 社会基盤としての情報システムと行政の情報システム 4 情報化によるビジネス環境の変化① -POS システム- 5 情報化によるビジネス環境の変化② -顧客情報の活用- 6 情報化によるビジネス環境の変化③ -CTI・ワントゥワンビジネス- 7 情報化によるビジネス環境の変化④ -ビジネス環境の変化- 8 インターネットビジネス① -BTO・ASP・オークション- 9 インターネットビジネス② -広告ビジネス・検索サービス- 10 企業における情報活用① -製造業における情報システム- 11 企業における情報活用② -ナレッジマネジメント- 12 情報ビジネスと職種 13 資格とキャリアパス 14 高度情報化に伴う諸問題および法制度① 15 高度情報化に伴う諸問題および法制度② 				
テキストおよび 参 考 文 献	<p>テキスト：なし（プリントを随時配布） 参考文献：駒谷昇一・辰巳丈夫・楠元範明 「情報と職業」 オーム社 参考文献：川合慧監修、駒谷昇一編著「情報と社会」 オーム社</p>			
メ ッ セ ー ジ な ど	<p>上級情報処理士：選択科目</p>			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 情報化社会および企業における情報活用の事例を説明できる。	ほぼ完璧に学習内容を説明できる。	大きな間違いがなく、学習内容を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の学習内容は説明できる。	説明できない。	授業への取り組み・課題提出（関心・意欲・理解・思考力・表現力）	60%
(2) 今日の高度情報化社会を支える業種（職種）について具体例を使って説明できる。	ほぼ完璧に学習内容を説明できる。	大きな間違いがなく、学習内容を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の学習内容は説明できる。	説明できない。	授業への取り組み・課題提出（関心・意欲・理解・思考力・表現力）	20%
(3) ハイテク犯罪の事例を説明でき、またそれに巻き込まれないようにするための技術などを学ぶ。	ほぼ完璧に学習内容を説明できる。	大きな間違いがなく、学習内容を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の学習内容は説明できる。	説明できない。	授業への取り組み・課題提出（関心・意欲・理解・思考力・表現力）	20%